


[シラバス関連](#) > [シラバス参照](#) > [シラバス検索](#) > [シラバス一覧](#) > [シラバス参照](#)

印刷



## シラバス参照

タイトル「2020年度シラバス」、フォルダ「経済経営学類」  
シラバスの詳細は以下となります。




科目名	スタートアップセミナー		
担当教員	<a href="#">岩井 秀樹</a>		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:H
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
備考			
特修プログラム		ナンバリング	g1110010
教育目標との関係 (DPポイント配分)	基盤教育 基盤教育	最新の専門知識及び技術	50 %
		本質を見極めるための教養と学際性	20 %
		協働的な問題探究	30 %
		社会の改善につなげる創造性	0 %
		市民としての主体的態度	0 %
授業方法	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実験 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> 発表 <input type="checkbox"/> ディスカッション <input type="checkbox"/> フィールドワーク <input type="checkbox"/> ICT機器の活用		
授業概要とねらい	この科目は、学習集団の中での協働的な活動を通して、高校と大学の学び方の違いを理解するとともに(学びの質的転換)、大学という学習環境の活用方法や、アカデミック・ライティング、プレゼンテーション等の基本的・汎用的アカデミック・スキルズを身につけることを目的としています。		
単位認定基準	a.学習集団の中で協働的に課題に取り組むことができる。 b.設定されたテーマに関する文献を読み、要約することができる。 c.最低限の形式を守ったレジュメやレポートを作成することができる。 d.設定されたテーマについて他者に伝えることができる。		
授業計画	1.オリエンテーション 2.基本動作 3.コミュニケーション(1) 4.コミュニケーション(2) 5.情報収集方法(1) 6.情報収集方法(2) 7.レジュメ作成 8.レポート作成 9.図書施設等案内 10.学外研修計画 11.学外研修 12.学外研修振り返り 13.プレゼンテーション(1) 14.プレゼンテーション(2) 15.まとめ  ※学外研修の時期により、他の項目の実施時期の変更もありうる		
教材・教科書	必要に応じて都度、資料を配布する		
参考図書			
参考URL			
授業以外の学習	講義内容に対して数回、課題を課す		
成績評価の方法	a.グループワーク等への参加・貢献状況 b.レジュメの形式・内容 c.プレゼンテーションの形式・内容		

	d.レポートの形式・内容 以上により、総合的に評価する。
成績評価の基準	S:単位認定基準を満たし、かつ全ての項目で優秀な学修成果をあげた(点数にした場合は90点以上) A:単位認定基準を満たし、かつ多くの項目で優秀な学修成果をあげた(80点～89点) B:単位認定基準を満たし、かついくつかの項目で優秀な学修成果をあげた(70点～79点) C:単位認定基準を満たす最低限の学修成果をあげた(60点～69点) F:単位認定基準の学修成果をあげられなかった (59点以下)
オフィスアワー	毎授業終了後に適宜、質問・相談してください。
授業改善・工夫	グループワークを増やすことで受講生の主体性の発揮を促す
留意点・注意事項	
教員の実務経験の有無	



Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.